

単元案 タイトル：城国韓国語発信プロジェクト ～九十九里の海風にのせて～ 作成者・実践者：中川正臣（城西国際大学）

<p>話題（外国語学習のめやす「15の話題分野と内容」p35参照）： 自分と身近な人びと、趣味と遊び、交通と旅行など学習者が選択</p>	<p>クラスサイズ： 50名（日本語母語話者、中国語母語話者）</p>
<p>学習機関と学習対象言語 大学の韓国語の授業（週に1回90分授業 計15回） 韓国語コース必修</p>	<p>目標レベル（外国語学習のめやす 言語運用能力指標 p36-53参照）： レベル1, 2</p>
<p>単元目標 自分たちとかかわること（私生活、大学生活など）について韓国語で紹介する動画を作成し、学内外に発信することができる。</p>	
<p>学習目標（外国語学習のめやす「3領域×3能力×3連携の内容」p19-31参照）</p> <p>★言語領域 A：自分にかかわることについて紹介することができる。 B：相手から情報を引き出すことができる。 C：人や物、ことのある存在の有無について理解したり、表現することができる。 D：ある程度まとまりのある内容を伝えることができる。</p> <p>★文化領域 E：取材を通して自分が知らなかった情報（学校やその周辺文化など）について理解することができる。 F：インタビューを通じて、相手の文化について知ることができる。 G：多様な人々と作業をすることを通じて、その人が持つ文化的背景を理解することができる。</p> <p>★グローバル社会領域 H：SNS やアプリなど、様々な機能を活用し効率的に情報を発信することができる。 I：教室内外の人々、担当教師と協働して成果物を創り上げることができる。 J：必要な情報を取捨選択しながらまとめることができる。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 20px; margin-top: 20px;"> <p>◎学習活動の流れ（形成的評価、総括的評価に下線） ※前単元において発音、文字の学習は一通り終わっている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 学内外ですでに韓国語によって発信されている情報と発信されていない情報について理解する。 2) <u>ブレインストーミングを通じてグループで何を紹介するか、暫定的なアイデアを出す。</u> 3) 挨拶や自分の名前を言う表現を学ぶ。 4) <u>簡単な自己紹介を撮影する。韓国語そのものに関するフィードバックをもらい（先生や留学生など）、今後の紹介活動、撮影の際の問題点を理解する。</u> 5) <u>マインドマップを通じて紹介する内容を具体化する。</u> 6) 人やもの、ことのある存在を表す表現を学ぶ。 7) 相手から情報を引き出すための表現を学ぶ。 8) ある程度まとまりのある紹介するためのシナリオを作成する。 9) 各グループ撮影をし、編集作業を進める。 10) 完成した動画をアップし、大学行事のコリアデーで公開する。 11) <u>他者評価、相互評価、教師の評価を通じて振り返る。</u> </div>	

【資料2】

「自分」紹介の評価表（中間パフォーマンステスト）

学生番号： _____

名前： _____

タスク：①はじめの挨拶や終わりの挨拶をしっかりし、②自分のこと紹介し、Facebook のアップします。

×2に注意！

	目標以上を達成 5点	目標は一応、達成 4点	目標までもう少し 3点	目標達成までかなり努力 が必要 1点
タスクの達成度 ×2	上記①、②のタスクを非常にうまく達成している。	上記①、②のタスクは一応、達成できたと言える。	一部タスクが達成できていない。	全体的にタスクは達成できていない。
発音	非常に正確で、流暢であるため内容も聞きやすい。 <u>何度も練習した成果が見られる。</u>	内容が理解できる発音の正確さと流暢さはある。	一部、発音が聞き取れないため、部分的に内容が理解できないものがある。練習不足。	発音が聞き取れないことが頻繁にあるため、内容が理解できないものが多い。かなり練習不足。
メッセージ性	「自己紹介」ではなく、「自分紹介」ができている。非常にメッセージ性がある。	自己紹介に必要なものは盛り込んである。	自己紹介には情報量が少し少ない。	あまりにもシンプルで、自己紹介とは言えない。
聞き手への配慮 ×2	相手にメッセージを伝えるために、ボディランゲージ、アイコンタクト、資料（写真・実物・実際の場所など）などを効果的に用いて楽しい紹介である。	相手にメッセージを伝えるために、ディーランゲージ、アイコンタクト、資料（写真・実物・実際の場所など）などを用いようとする努力が見られる。	聞き手への配慮があまり見られない。	聞き手への配慮はなされていない。
評価/コメント	／30満点			

【資料3】

城国韓国語発信プロジェクトの動画作成に向けてのチェックリスト

～「自分」紹介動画（中間パフォーマンステスト）から得られた注意点～

<聞き手への配慮>

- 目線はどうか、適切なアイコンタクトをしているか。
- 暗記した台本の棒読みになっていないか。
- 自分にとって無理な表現（Google 翻訳などへの依存）を使っていないか。
- 滑らかであり、かつポーズもしっかりとれており、聞いていて心地よいか。
- 雑音はなく、話し手の声が聞きとりやすいか。
- 伝えようという意思（ボディーランゲージ、表情など）はあるか。

<発音、文法>

- 待遇表現（저/나、제/내、語尾の です/ますの統一など）は適切か。
- 助詞は適切か。
- 発音の変化には対応できているか。
- 適切な語彙、文法、表現を使用しているか。
- パッチムの発音はしっかり意識しているか。

<動画全体の構成>

- グループで協力し、一貫性のある動画になっているか。
- ストーリーの展開は適切か。オープニング、クロージングは適切か。
- 実物を見せることで効果が期待できるか。見えない、見えづらいということはないか。

最終成果物の評価表（期末パフォーマンステスト）

班： _____

全員の名前（フルネーム） _____

灰色の部分を熟読してください。それからグループで話し合い、□に✓をしながら評価してください。各グループ1枚だけ提出してください。

評価項目	目標以上達成 10点	目標達成 7点	目標までもう少し 5点	努力が必要 3点
①タスクの達成度 （10分程度、提出期限、成果物の全体的質、登場人物、役割など）	<input type="checkbox"/> 意味のあるテーマについて、しっかりと調べ、十分に紹介しているので新たな発見があり非常に面白い。	<input type="checkbox"/> ある程度意味のあることについて、最低限の内容は調べ、紹介していると言える。	<input type="checkbox"/> 調べたことに若干もの足りなさがあったり、紹介が足りない。	<input type="checkbox"/> 全体的に情報収集や説明の足りないところが目立つ。
②理解度 （文字、発音、語彙、文法）	<input type="checkbox"/> 非常に発音（文字）が正確で理解しやすい。語彙や文法の間違いはなく、聞き手が十分理解できる。グループで何度も練習している。	<input type="checkbox"/> 文字、発音、語彙、文法などに若干の間違があるものの、全体的に理解可能である。成果物をよりよくしようとする努力はしている。	<input type="checkbox"/> 内容が理解できない部分がある。文字、発音、語彙、文法についても、間違いがあり、確認を怠っている面が見られる。	<input type="checkbox"/> 文字、発音、語彙、文法に間違いが多く、聞き手は理解できないものが多い。
③構成（テーマの明示、まとめ）	<input type="checkbox"/> テーマが明確で、そのテーマと内容も一致している。そのテーマについて一貫性があり、非常にまとまりがある。	<input type="checkbox"/> まとまりが十分にあるとは言えないものの、最低限の形にはなっている。	<input type="checkbox"/> まとまりが欠けている。テーマと内容にズレがあったり、構成につながりがない。	<input type="checkbox"/> 全体的にまとまりがない。テーマと内容、構成についての吟味が足りない。
④聞き手への配慮、態度	<input type="checkbox"/> 内容を伝えるため非常に工夫している。聞き手への配慮があり、非常に好感が持てる。	<input type="checkbox"/> 内容を伝えるため工夫をしようという努力は見られる。	<input type="checkbox"/> 部分的ではあるが、聞き手への配慮が足りない。文字ばかりだったり、画像、音声ばかりだったり、偏りがみられる。	<input type="checkbox"/> 全体的に聞き手への配慮が欠けている。
コメント	/40 満点			

【重要】提出前のチェックリスト

- そのテーマの意味や意義についてグループでしっかり話し合っ、調査し、紹介している。
- 字幕の誤字脱字や発音、文法の間違いなどをチェックしてある。
- テーマと内容が一致している。テーマは広すぎず、狭すぎない。タイトルはこれがベストだと思う。
- 成果物にすべてのメンバーが公平に関わり、その役割を明確にできる。
- 動画は10分程度である。短すぎたり、長すぎない。
- グループのメンバーが調べたことを1つにしたときにまとまりがある。個人作業の集合になっていない。
- 文字の字体が違ったり、内容のバランスが悪くない。
- 動画の雑音なども含め、編集がうまくなされている。
- 全員が出演し、テストで採点できるだけの発話を十分している。
- 動画は聞き手を意識しながら、聞き手の理解を助けるように考慮したり、考えてある。
- 提出期限を守った。

【資料5】

プロジェクト全体の自己評価表

グループ _____ 班

氏 名 _____

【1】 今回のプロジェクトにおいて、グループにおける「自分の貢献度」を100点満点（自分の合格点70点）で評価してください。

_____点

【2】 該当するところに大きく○をつけてください。

	目標以上達成	普通	もう少し	努力が必要
自分の役割	課題を進めるにあたり、自分の役割は勿論、他の人の役割までしっかりカバーできたと思う。	自分に与えられた役割に関しては積極的に果たすことができた。	自分に与えられた役割は一応果たしたが、人任せになる部分があったと思う。	自分に与えられた役割をあまり果たすことができなかった。人任せだったと思う。
課題への積極性	課題を進めるにあたり、全体を見渡し、作業が円滑に進むように積極的に参加したと思う。	「非常に積極的だった」とは言えないが、課題を進めるにあたって、出来るかぎり積極的に取り組めたと思う。	課題を進めるにあたって、積極性に欠ける部分があったと思う。	課題を進めるにあたって、積極的にかかわることができなかった。
協調性	グループのメンバーと協力して課題を進めようという意識を常に持ち、自分なりに非常に努力したと思う。	グループのメンバーと協力し、共に課題を進めようとする意識を常に持っていたと思う。	グループのメンバーと協力し、共に課題を進めようという意識はやや欠けていたと思う。	グループのメンバーと協力的な態度で接することはできなかったと思う。

【3】 上記【1】、【2】をもとに、自分がグループでどんな面で貢献したかについて具体的に記述してください。

【資料6】

「城国韓国語発信プロジェクト ～九十九里の海風にのせて～」の評価

【1】グループ間評価

これから「城国韓国語発信プロジェクト ～九十九里の海風にのせて～」の評価と振り返りを行います。各グループの成果物は以下の通りです。

【Aグループ】

- 1班 韓国語コースの全てを見せます（学内）
- 2班 日本と言えば、寿司！
- 3班 JIUで食レポ（学内）
- 4班 大学内でのおすすめな空き時間の過ごし方（学内）

【Bグループ】

- 5班 インターネットには載っていない情報 ～JIUにはどんな先生や生徒がいるの？～（学内）
- 6班 JIU探検 ～ヨンアさんへのプレゼント企画～（学内）
- 7班 JIU生必見！おすすめカフェ紹介
- 8班 1000円で1日を楽しもう！

【Cグループ】

- 9班 デリバリーを使ってホームパーティをしよう！
- 10班 行ってみよう！スマイル珈琲
- 11班 韓国語コースの魅力（学内）
- 12班 おすすめの日本の食べ物 ～スーパー編～
- 13班 JIU TOUR（学内）

※これら「最終成果物の評価表」を基準に、動画を見ながらコメントを書きます。上記、【Aグループ】は【Bグループ】を、【Bグループ】は【Cグループ】を、【Cグループ】は【Aグループ】の動画を見て、コメントを書いてください。書いたコメントは教室後ろの各チームの台紙に張ってください。コメントは必ず評価表を基準とし（「かわいい」、「おいしそう」などではなく、評価表にそったコメント）、できるだけ肯定的なコメントを心がけましょう。勿論、アドバイスもOKです。

【2】グループ内評価

次に、グループで振り返りをしてもらいます。グループで、【最終成果物の評価表+提出前のチェックリスト】というプリントを1枚提出してもらいます。グループで振り返りながら、評価表（コメントも含む）とチェックリストを記載してください。

【資料6】

【3】自己評価

次に自己評価をします。先生からもらった「プロジェクト全体の自己評価表」で自己評価をしてください。また、裏面も記載してください。もし時間内に終わらない人はH棟 312号室のポストに7月18日（木）までに提出してください。